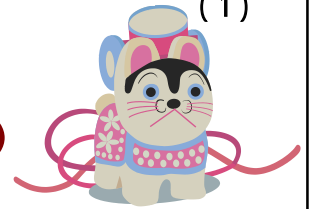


しおのかぜ
潮の風

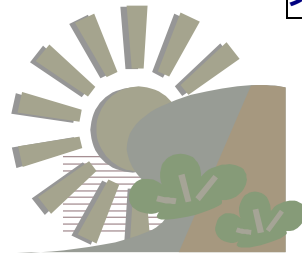
平成18年1月1日(日)

第9号



県立鶴翔高等学校 学校だより

明けまして
おめでとう
ございます



鶴翔は、間もなく開校1周年

中学生や地域の皆様のいろいろな期待と思
いの中で、鶴翔高校が開校して、間もなく1年
になります。200人の一期生は、新しい歴史
創りに一生懸命がんばっています。

学力が身につく学習

学習面では、習熟度別学習のおかげで、授業
が分かりやすく、得意な教科は手応えのある問
題にも挑戦させてもらえると好評です。

ゼミを受けてきて、自分でも、実力がついて
きた気がするという声も聞こえています。

行事・部活動の充実

30km 完走歩大会の中止は残念でしたが、体
育祭、飛翔祭(文化祭)等の行事では、機敏に、
真剣に動く生徒の姿が、高く評価されました。

部活動は19の部を設置しており、1年生だ
けの部員で、陸上部の九州大会出場及び高校駅
伝での7位入賞、各部の地区大会での活躍な
ど、今後の部活動の活躍が楽しみです。

地域連携の展開

みどこい祭りの「はんや連」参加、「地域貢
献の日・ボランティア清掃」の実施(中間考査・
期末考査最終日)、インターアクトクラブの発
足等は、地域との関わりを大切にしたいという
本校の方針を示しています。

進学も就職も、鶴翔は対応

12月3日(土)の「第2回オープンキャン
パス」は、高校入試のための実戦授業への参加
者(120人)には十分満足いただけました。

大学進学についても、就職の希望実現につ
いても、鶴翔の理念や可能性など、多くの方に御
理解いただけるように努力してまいります。

PTA「朝のあいさつ運動」

12月15日(木)～20日(火)に、「あいさ
つ運動」が生徒昇降口と、国道3号線から本
校への市道入口で実施されました。

今後、毎月実施される予定で、PTAでは、
多くの皆さんの参加を呼びかけています。

大学...? 専門学校...? 就職...?

「系列」「コース」決定で3者面談実施

2年次から、系列もしくはコースを設定し
ますが、これまで、担任面談、各種講演、「産
業社会と人間」(総合学科)及び「総合的な
学習の時間」(農業科学科・食品技術科)の
授業、職場・上級学校訪問、そして、冬休み
中の3者面談等を経て、系列・コースの決定
をすることになります。2年生になるのは、
3ヶ月後ですが、新年度をスムーズにスター
トさせるため、1月に最終決定が必要です。

「国公立大学合格者数2桁」は夢ではない

大学進学希望の人は、ぜひ、国公立大学を
めざしてください。先日、対外模試(進路マ
ップ)の結果の説明をいただいた講師の方か
らは、「大学入試は、一般入試・推薦入試・
AO入試などと、多様化しており、未知数の
部分はあるが、11月の模試の成績から判断
すると、2年後に『鶴翔高校から国公立大学
へ30人の合格者』というのは、夢ではな
い。」という分析結果の説明がありました。



農業科学科・食品技術科とも、今後を期待

校内の実力テストや対外模試の結果に、朝
ゼミ・サタゼミ・夏ゼミ等ががんばって取り
組んできた成果が見え始めています。

希望の職場への就職試験や仕事をしてい
く上で必要な漢字・計算力及び一般常識を考
えると、平常授業に加えて、基礎・基本を重
視しているゼミへの出席が大切です。

将来、本格的に農業に取り組もうというの
であれば、農業大学校や大学の農学部等への
進学が望ましいことも明らかです。

自分の将来をじっくり考えて、後悔しない
「系列」「コース」の選択が必要です。

保護者 一期生だより

「潮の風」(第9号 第2面)

保護者も一期生

～親として、一期生に語る・鶴翔を語る～

P T A 評議員の皆様、「保護者として思うこと、感じることをテーマに、御意見・御感想をお願いいたしました。

今回の『潮の風』(第9号)では、お寄せいただいた声を御紹介します。

たくましさ・頼もしさ

川本千恵美(1年1組 保護者)

早いもので、高校生活も、9ヶ月が過ぎ、2学期が終わろうとしています。宿泊学習・朝ゼミ・サタゼミ・体育祭・飛翔祭(文化祭)・授業参観等、行事を一つ一つ終えるごとに、たくましく、頼もしくなっていくのを感じます。

学校便り『潮の風』も、行事の取り組みや部活動のようすがよく分かり、毎号、楽しく読ませてもらっています。

親は子どものサポーターです。これからも、見守り、応援していきます。

今が一番大事な時

築地康久(1年2組 保護者)

開校から早8ヶ月、中学と違う学習環境に戸惑いながら登校している生徒もいるのではないかと思います。今が一番大事な時です。

生徒の皆さんに、この諺を贈ります。

か 彼も人なり 我も人なり

彼にできることが自分にできないはずがない。彼も同じ人間だから、自分も努力すれば、同じことができるはずである。

く 苦あれば 楽あり

今は苦しいが(部活、ゼミ)、その後には、楽しいことがある。(優勝、合格、目標達成)

し 失敗は 成功のもと

失敗した時、その原因を究明し、反省することによって、次には成功するようになる。(チャレンジ精神)

よ 良いことは 真似(まね)でもせよ

人真似は良くないと言われるが、良いことは真似でもよいから実行しよう。

う 氏より 育ち

人の価値は、血統よりも、教育や努力によるところが大きい。



体育祭のアーチから、『学校創り』に協力したいという保護者皆様の気持ちが伝わってきました。

「計画性」を身につけ始めています

高口三千世(1年3組 保護者)

入学当初は、多くの課題や校則の厳しさに驚きました。わが子の口からも、「きつい」「厳しい」の言葉しか出てこないことに不安を抱きました。

ところが、勉強・部活・学校行事・友人との出逢いを通し、前向きに高校生活を送るようになりました。

鶴翔高校に入学し、社会の厳しさと同時に、時間の大切さを学び、計画性が身についたと思います。

時間を守ることは大切

海平 忍(1年4組 保護者)

最近、めっきり寒くなってきました。でも、鶴翔生は、朝ゼミのために、早起きが必要です。特に、遠くから通学している生徒たちはたいへんかも知れませんね。

しかし、社会に出れば、勤務時間に遅れないように早起きすることは当然のことですから、鶴翔での早起きの経験が、将来、必ず役に立つはずです。がんばってください。

授業が分かり、次第に自信が...

鶴田浩一(1年4組 保護者)

息子が入学した当初、本人はもちろん、保護者の私達もいろいろなことがあり、大変戸惑っていました。しかし、2学期末になりやっと慣れてきたような気がします。

学習面では、習熟度別の補習、夏季ゼミなどで、授業がよく分かるようになり、自信もついてきたようです。

鹿児島県立
鶴翔高等学校

〒899-1611 阿久根市赤瀬川 1800
TEL 0996-72-7310 FAX 72-7320